

環境レポート

令和5年度版



大分ガス株式会社

目 次

1. 環境基本理念	1
2. 環境方針	1
3. 環境行動報告	2
(1) お客さまのエネルギー利用における環境負荷の低減	2
① 環境にやさしい天然ガスの普及促進	2
② 省エネルギー・低環境負荷のガス機器、システムの普及推進	4
(2) 事業活動に伴う環境負荷の低減等	7
① 製造部門における活動	7
② 一般管理部門における活動	7
(3) 環境コミュニケーション活動の推進	8
(4) 環境マネジメントの充実、環境マインドの向上	8

1. 環境基本理念

大分ガスは、地域及び地球規模の環境保全の重要性を深く認識し、事業活動を通じて、エネルギーと資源の効率的利用を追求するとともに、持続可能な社会の発展に貢献します。大分ガスは、環境の継続的改善を推進するため、環境基本理念にのっとり、環境方針を下記のように定めます。

2. 環境方針

(1) お客様のエネルギー利用における環境負荷の低減

- ① クリーンエネルギーである天然ガスを普及促進します
- ② 高効率給湯器、ガスコージェネレーション、ガス空調などの省エネルギー・低環境負荷のガス機器、システムの普及促進により地球温暖化防止に貢献します

(2) 事業活動に伴う環境負荷の低減等

- ① 事業活動における省エネルギー、省CO₂を推進します
- ② 事業活動に伴い生じる廃棄物等の抑制と再資源化を推進することで、循環型社会の形成に貢献します

(3) 環境コミュニケーション活動の推進

- ① 地域の環境保全活動・環境イベントに積極的に参加・参画します

(4) 環境マネジメントの充実、環境マインドの向上

- ① 環境管理の担当役員や組織・推進体制を定めます
- ② 従業員に活動内容を周知し、環境マインドの向上に努めます
- ③ 環境に関する法的要求事項等を遵守します

(5) この環境方針は、公開します

大分ガスの環境活動においてSDGs（2015年に国連が採択した持続可能な開発目標）に該当する目標を掲載します。

今後も地域と連帯してSDGsに貢献する取組みをおこなってまいります。



上記、環境基本理念及び環境方針に基づき、令和5年度の環境行動につき、次のとおりご報告いたします。

3. 環境行動報告

(1) お客様のエネルギー利用における環境負荷の低減

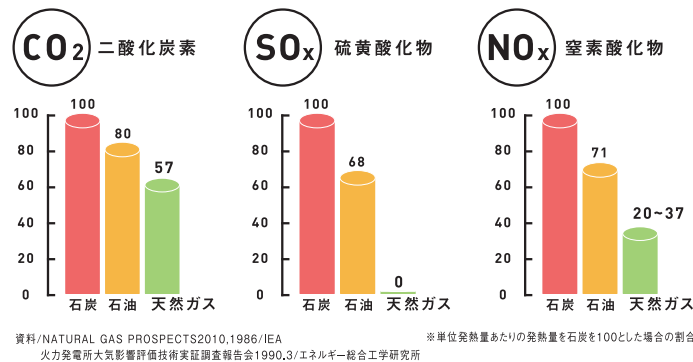


大分ガスは、「環境にやさしい天然ガスの普及促進」と「省エネルギー・低環境負荷の機器、システムの普及」を通して、お客様のエネルギー利用におけるCO₂排出量の低減に貢献しています。

① 環境にやさしい天然ガスの普及促進

天然ガスの環境性

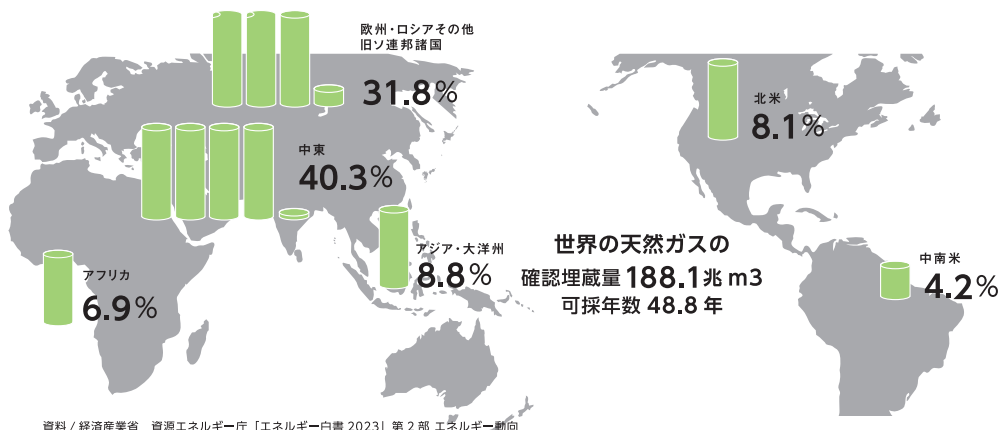
メタンを主成分とする天然ガスは、地球温暖化の原因とされるCO₂の排出が少ないエネルギーです。さらに酸性雨や大気汚染の原因とされるNO_xの排出も少なく、SO_xは全く排出しないため、環境性に優れたエネルギーです。



天然ガスの埋蔵量

世界の天然ガスの確認埋蔵量は、2020年末で約188.1兆m³といわれています。中東のシェアが約40.3%と高く、欧州・ロシア及びその他旧ソ連邦諸国が約31.8%で続きます。石油埋蔵量の分布に比べて、天然ガス埋蔵量の地域的な偏りは比較的小さいといえます。近年は、シェールガスや炭層メタンガスといった非在来型天然ガスの開発が進展しており、特にシェールガスは大きな資源量が見込まれています。現在、大分ガスが使用する天然ガスは、主にオーストラリア、インドネシア、ロシアのサハリンなどから輸入しています。

世界の主な天然ガス採掘国



天然ガスの普及

大分ガスは、大分市・別府市・由布市のお客さまへ導管網による天然ガスの普及を推進しています。令和6年3月末の導管総延長は1,048kmで、新幹線の博多ー静岡間の距離に相当します。



② 省エネルギー・低環境負荷のガス機器、システムの普及推進

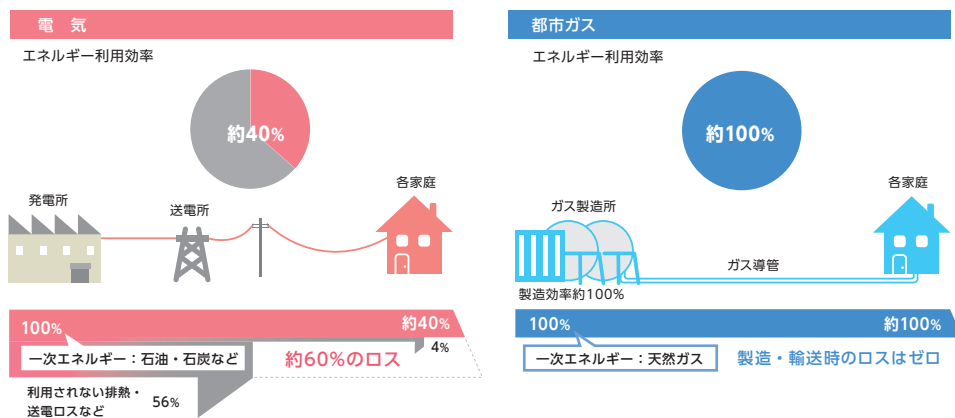
ガス空調

ガス空調は、経済性・省エネ性・環境性に優れたシステムです。特に電力のピーク緩和と節電に貢献することができます。ショッピングセンターをはじめ、学校、病院などにおいて幅広い用途で利用されています。

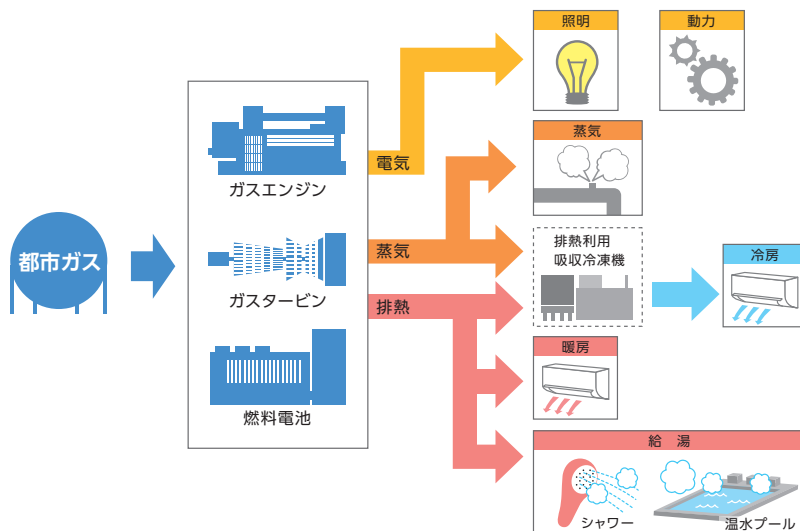
ガスコージェネレーションシステム

ガスコージェネレーションシステムは、クリーンな都市ガスを燃料に発電を行い、同時に発生する熱を冷房・暖房・給湯などに有効利用するシステムです。電気が必要とされる場所で発電するので、エネルギーロスが最小限に抑えられ、工場やショッピングセンター等、さまざまな施設において利用されています。

一次エネルギー効率の比較



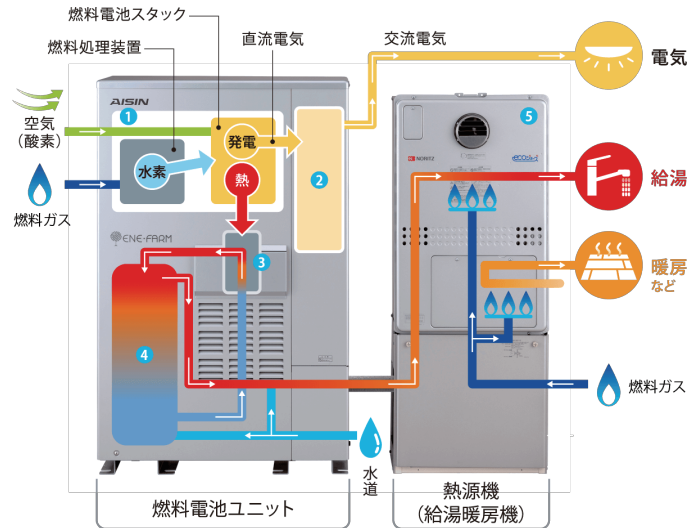
コージェネレーションシステム 概略図



家庭用燃料電池「エネファーム」

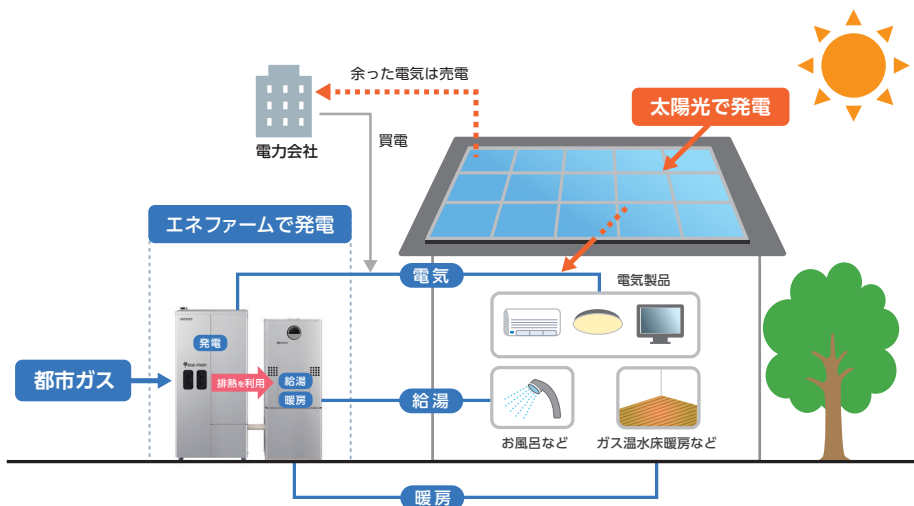
エネファームは、都市ガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて電気を作り、その時に発生した熱でお湯もつくる「燃料電池方式」の家庭用コージェネレーションシステムです。一次エネルギー消費量とCO₂排出量を大幅に削減できる環境に優れたシステムです。

エネファームの仕組み



「エネファーム」と「太陽光発電」との組合せ「W発電」

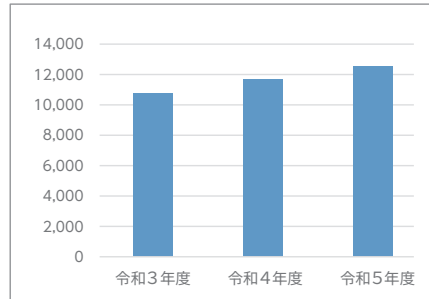
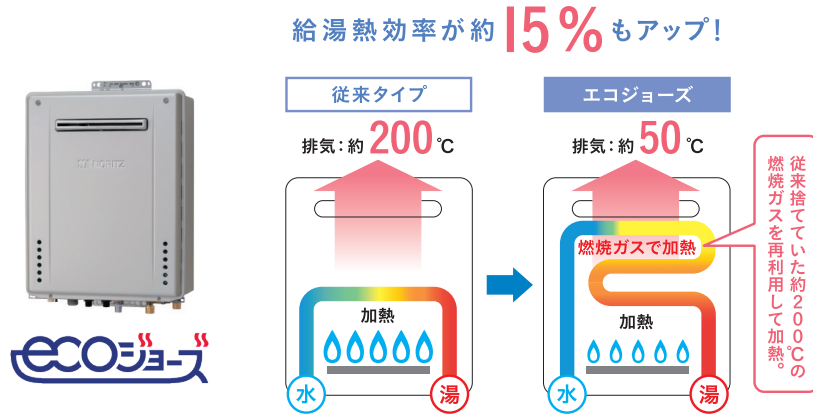
W発電は、エネファームでつくった電気を優先的にご家庭内で使用するので、太陽光発電でできた電気が多く余ることになり、節電にも貢献できます。CO₂削減効果の大きな「エネファーム」と再生可能エネルギーである「太陽光発電」との組合せは、ご家庭でできる最高レベルのCO₂削減効果をもたらします。



高効率ガス給湯器「エコジョーズ」

エコジョーズは、従来のガス給湯器では捨てていた燃焼排ガスの熱を、二次熱交換器で回収して再利用するため、エネルギーを効率よく使用します。そのためCO₂ 排出量も低減することができる環境にやさしい給湯器です。

従来の給湯器とエコジョーズの違い



高効率給湯器普及台数 (累計)

(2) 事業活動に伴う環境負荷の低減等



① 製造部門における活動

都市ガスの製造を行う大分工場では、適切な設備運用を行うことにより、製造過程において環境負荷の低減を図っています。



② 一般管理部門における活動

CO₂の排出抑制

空調温度管理による不必要な冷暖房の抑制

冷暖房の温度設定を暖房 20℃以下、冷房 28℃以上として、各事業所に温度計を設置して設定温度の管理に努めています。また、ブラインドやカーテンの利用等により熱の出入についても調整するよう努めています。

不必要な場合における照明の消灯

昼休み、残業時等の不必要な時は照明の消灯をしています。具体的には節電啓発シールを電灯スイッチに貼付し、トイレや使用頻度の低い倉庫等の照明は普段消灯し、使用時のみ点灯しています。

エコドライブ運転の励行

エコドライブ運転について推進を行っています。

廃棄物の抑制

以下の取組みを行い、コピー用紙の削減に努めています。

- ・ 文書や資料作成を簡素化するとともに、両面印刷を活用して枚数を減らす
- ・ コピーは必要最小限の枚数とする
- ・ コピー使用前は設定を確認するとともに、使用後は必ず設定をリセットする

(3) 環境コミュニケーション活動の推進



大分ガスは、地域環境イベントに積極的に参加するよう努めています。
参加した環境イベントにつきましては以下のとおりです。

大分県主催「120万人夏の夜の大作戦 キャンドルナイト」に参加

令和 5年 6月 21日
令和 5年 7月 7日

令和元年度より、大分県のうつくし隊に加入して地域の清掃活動を実施しています。
令和5年度は、別府スパビーチ・的ヶ浜公園の清掃活動を12月16日、2月17日に実施しました。



(4) 環境マネジメントの充実、環境マインドの向上

大分ガスは、下記の体制にて環境マネジメントの充実と環境マインドの向上に努めています。

推進体制

